

PRESS RELEASE

ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社

Robert—
—Walters

2025年10月21日

【開催レポート】ロバート・ウォルターズ・ジャパン、 大阪・関西万博 英国パビリオンで 「Business Meets Gaming at Osaka Expo 2025」を開催

大阪・関西万博 英国パビリオンのサポートингパートナーであるロバート・ウォルターズ・ジャパンは、2025年10月1日（水）、英国パビリオン内で「Business Meets Gaming at Osaka Expo 2025」を開催しました。

一般開放イベント：「ゲームの力で、人をつなぐ」

11:00～15:00には、「ゲームの力で、人をつなぐ」をテーマに一般開放イベントを実施しました。来場者は1,500名を超え、異なる色のカードを持つ人同士でチームを組み、パズル、ダンス、テニス、レーシング、格闘など多彩なゲームを楽しみながら交流しました。会場では、初対面の方々が笑顔で会話を交わし、一緒に盛り上がる姿が多く見られました。

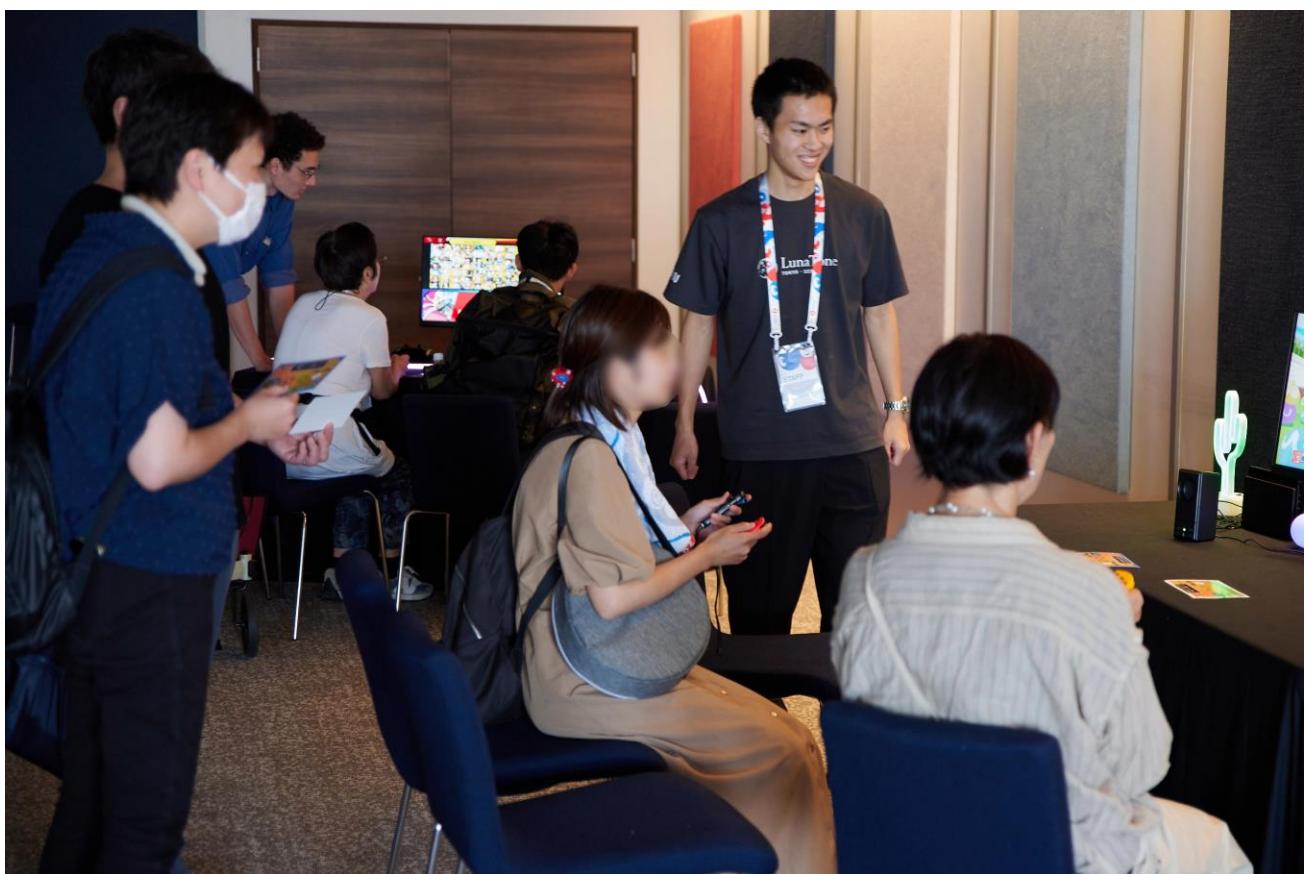
参加者からは、

「初めてゲームをしたけれど、想像以上に楽しかった」

「こんなに初対面の人と盛り上がるとは思わなかった」

といった声も寄せられました。

国籍や年齢、ゲーム経験を問わず、誰もが一緒に楽しめる時間となり、まさに“ゲームの力で人がつながる”瞬間が生まれました。





ビジネスコミュニティ「Business Meets Gaming」始動

17:30 からは、多様な企業やビジネスパーソンがゲームをきっかけにつながる新たなビジネスコミュニティ「Business Meets Gaming」の始動を記念し、2 部構成のパネルディスカッションおよびゲーム＆ネットワーキングセッションを開催しました。

大手日系銀行や製薬企業、外資系 IT 企業など、業界を問わず 80 名を超えるビジネスリーダーが参加。世代や国境を越えて広がるゲームの可能性について、活発な議論が交わされました。

特に、ゲームや e スポーツがビジネスの革新や社会課題の解決において重要なツールへと進化している点に注目が集まりました。



パネル 1：ゲームが変えるビジネス

登壇者：谷 英高氏（株式会社セガ エックスディー）、原田 香織氏（TOPPAN 株式会社）、藤島 太郎氏（PwC コンサルティング合同会社）、佐藤 翔氏（LUDiMUS 株式会社）

議論では、以下のようなテーマが取り上げられました。

- ゲームやゲーミフィケーションが、教育・医療・環境など多様な分野で顧客接点づくりやブランド価値向上に活用されていること
- 日本発のキャラクターや物語性が海外市場で高く評価されており、ゲーム IP を長期的な資産として育てる重要性
- e スポーツ活動が社員同士の交流やチームワーク強化に寄与し、社内文化の活性化につながっていること

ゲームを通じた新たな顧客獲得や企業文化の醸成について、熱のこもった意見が交わされました。

パネル 2：企業や行政の e スポーツ活用

登壇者：佐藤 翔氏（LUDiMUS 株式会社）、上田 泰成氏（前新潟県三条市副市長/一般社団法人新潟県 e スポーツ連合顧問）、山口 優氏（京王電鉄株式会社）

こちらのセッションでは、e スポーツの社会的広がりとビジネス応用について議論が展開されました。主なポイントは以下の通りです。

- e スポーツは年齢や地域を超えて浸透し、新興国でも選手が活躍するなど、従来のビジネスでは届かなかった層へのアプローチを可能にしていること
- 若年層へのリーチ手段としても効果的であり、ゲームと縁のなかった業界にも活用のチャンスがあること
- 教育や高齢者の健康促進など、社会的課題の解決にゲームを活かす取り組みの広がりと、草の根から政府レベルまでの多層的な支援の必要性

e スポーツの競技性を通じて、企業や地域がどのように新たなつながりを生み出せるか、多くの具体的なアイデアが共有されました。

参加者からは、

「自分には関係のない分野だと思い込んでいたが、社内外のコラボレーション、採用、地域貢献など、可能性を感じた」

「ゲームが、認知症やリハビリで活用されている点や、世界的な市民権を得ていることが認識できたのが大変勉強になった」
といった感想が寄せられました。

ゲーム＆ネットワーキングセッション

パネル後には、英国・オーストラリア・中国パビリオンによるパビリオン対抗トーナメントが行われ、白熱した試合の末、英国パビリオンが優勝。

その後も参加者は、企業や業界の垣根を越えてゲームを楽しみながら交流を深め、和やかで活気ある夜となりました。





「Business Meets Gaming」で目指す未来

「Business Meets Gaming」とは、ゲームをきっかけに多様な企業やビジネスパーソンがつながるビジネスコミュニティです。ゲームを通じてゲーマーも初心者も共に交流し、つながりやコラボレーションを生み出すことを目的としています。

ロバート・ウォルターズ・ジャパンは、人材紹介会社として培った幅広いネットワークと専門知識を活かし、「人と人」「人と企業」「企業と企業」をつなぐ活動に注力しています。5年ほど前から社内イベントとして定期的にeスポーツ大会を開催しており、こうした社内の盛り上がりから着想を得て、ゲームの持つ「人をつなぐ力」を社外にも広げたいと考え、「Business Meets Gaming」の立ち上げに至りました。

このコミュニティはロバート・ウォルターズの既存クライアント企業だけでなく、これまで接点のなかった新しい企業のビジネスパーソンも対象にしており、業界や世代を越えた出会いとコラボレーションのきっかけとなることを目指しています。

パート・ウォルターズ・ジャパンについて

ロバート・ウォルターズは 1985 年に設立され、世界 31 カ国でタレント・ソリューション・ビジネスを展開するグローバル企業です。日本では事業を開始して今年で 25 周年を迎え、東京と大阪を拠点として日本に根ざしたビジネスを展開しています。ロバート・ウォルターズ・ジャパンのコンサルタントは、各業界のエキスパートであり、幅広い業種・職種の人才ソリューションをチームで提供しています。

当社の3つの主なサービス：

- ・ 人材紹介： 正社員採用、派遣・契約社員採用、エグゼクティブサーチ、海外在住の日本人向けの帰国時キャリアコンサルティングサービスを提供しています。
 - ・ 採用代行・人材アウトソーシング：採用にまつわる業務の委託や、専門性の高いプロフェッショナルのアウトソーシングをご利用いただけます。
 - ・ タレント・アドバイザリー：マーケット・インテリジェンス、企業が採用におけるダイバーシティ＆インクルージョンを確保するための「DEI 推進ロードマップサービス」、日本における女性管理職の育成を推進するための「女性リーダーシップ推進プログラム」などを提供しています。

＜本件に関するお問い合わせ先＞

ロバート・ウォルターズ・ジャパン株式会社 広報・マーケティング部 内村文香

TEL: 03-4570-1987 e-mail: Fumika.Uchimura@robertwalters.co.jp

++++++

2025 年国際博覧会および英国パビリオンについて

2025 年国際博覧会（万博）全体のテーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」で、「いのちを救う」、「いのちに力を与える」、「いのちをつなぐ」という 3 つのレンズを通して、すべての人にとってより良い未来社会を築くことに焦点を当てています。2025 年日本国際博覧会協会は、少なくとも 150 カ国が参加し、累計 2,600 万名以上が来場しました。

英国パビリオンは、モダンで革新的な英国ならではの体験を提供し、日本や世界中からの来場者に向けて「Come Build the Future（ともに未来をつくろう）」というメッセージを発信します。外観は子どもの積み木のようなシンプルさに着想を得て、小さなアイデア（小さな積み木）が重なることで世界を変える大きなものになる可能性を表現しています。

また、英国パビリオンでは、世界中からの知恵が集まり、世界の課題に対する解決策を生み出す場としての可能性を秘めた英国の魅力を紹介します。蒸気機関車の発明から世界初のカーボンニュートラルなスペースポートまで、英国のイノベーションの過去、現在、未来を巡るイマーシブな旅に来場者の皆様をお招きします。

英国パビリオン報道向け素材（画像・映像）のダウンロードはこちらから：

<https://drive.google.com/drive/folders/1uIOZVkJ5TAfuO59M36WIQ1NRC9OT80Xh?usp=sharing>

英国パビリオン ウェブサイト：www.UKatExpo2025.uk